

経営比較分析表（令和3年度決算）

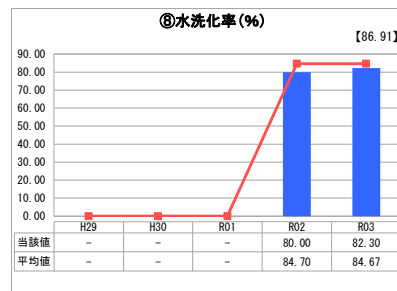
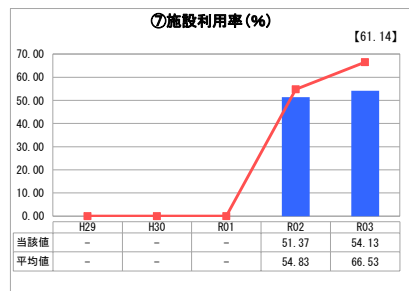
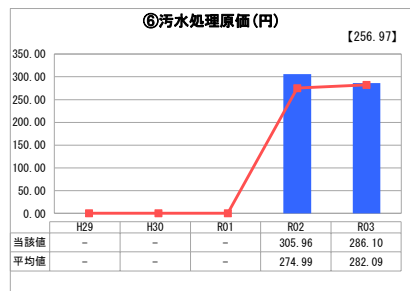
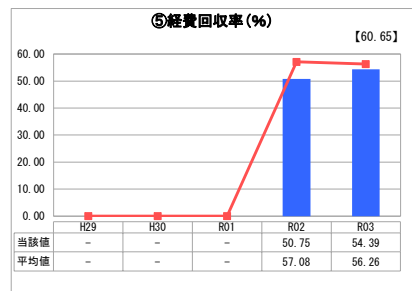
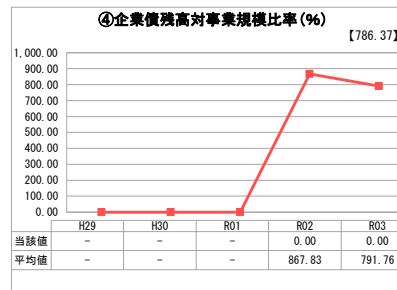
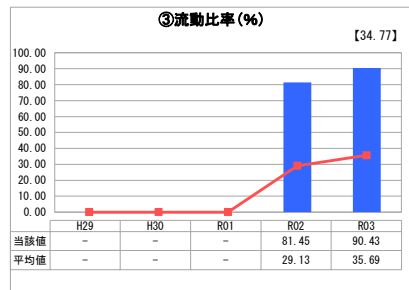
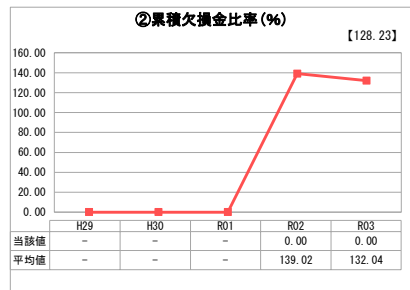
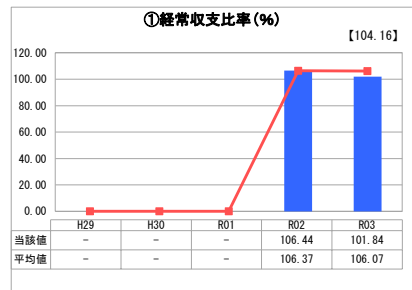
茨城県 那珂市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法適用 | 下水道事業 | 農業集落排水 | F2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 53.72 | 13.66 | 87.28 | 3,080 |

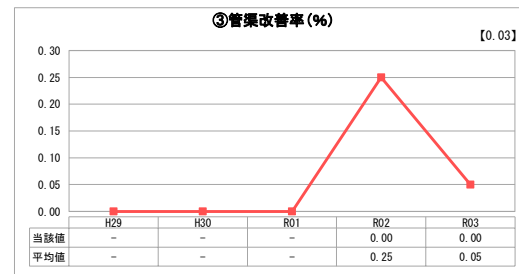
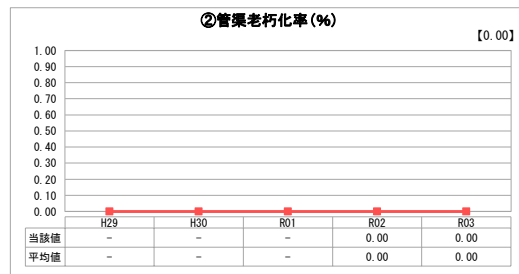
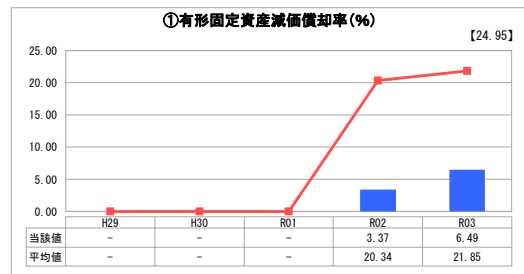
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 54,279 | 97.82 | 554.89 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 7,390 | 7.14 | 1,035.01 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 令和3年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率
経常収支比率が100%以上となっているのは、一般会計からの繰入金をもって、収益的収支を黒字としているためである。今後も引き続き一般会計からの繰入金をもって黒字となる。

③ 流動比率
主な流動負債である令和4年度企業債償還金は、多くは当該年度に一般会計からの繰入金をもって充てることになり、流動資産である現金の一部を充てることで足りると考えられる。

⑤ 経費回収率
経費削減に努め、類似団体平均値と同程度の値となった。今後も経営安定化に向け、経費削減と接続率向上に努めていく。

⑥ 汚水処理減価
経費削減に努め、類似団体平均値と同程度の値となった。今後は計画的な修繕や経費等の削減は勿論のこと、老朽化した処理場を持つ区域は、流域下水道への接続も検討し、汚水処理原価の低減に努めていく。

⑦ 施設利用率
類似団体平均値を下回っている。引き続き接続率向上を図るとともに、施設の更新や流域下水道への接続等も検討していく必要がある。

⑧ 水洗化率
類似団体平均値を下回っている。今後も未接続世帯へ積極的に接続を促し、水洗化率の更なる向上に努めていく。

2. 老朽化の状況について

①、②、③
法定耐用年数を経過している管渠は無く、法定耐用年数に近い管渠が少ない。
管渠の老朽化を見据え、今後は、広域化・共同化、長寿命化などを踏まえた、計画的な投資を行っていく。

全体総括

主な財源として、下水道使用料のほか、一般会計からの繰入金をもって、運営をしている。
市内の整備は完了しているため、更なる接続率の向上に努め使用料収入の増加を図る。
また、費用削減に努めることで、更新投資等に充てる財源となる留保資金を確保し、施設及び管渠の更新に備える。
さらには、持続的な事業運営を行えるよう、令和4年度に経営戦略を策定する。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。